



2021年度日本マスタース水泳長距離大会

2021年10月23日（土）～ 24日（日） 愛知県口論義運動公園屋内温水プール

「2021年度日本マスタース水泳長距離大会」は参加者228名となりました。お申し込みありがとうございました。

本競技会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これまでの競技会とは異なる運営となる事項が多数あります。主催者として健康で安心して泳げる環境を作ることに全力で取り組みたいと考えておりますが、安全な競技会の開催には、選手、チーム責任者、競技役員の皆さまの協力が不可欠であり、これまで以上にルールへの順守とマナーが求められる競技会となります。

今後もマスタース水泳大会を継続的に開催していくためにも、本大会で感染者を出すことは絶対に避けなければなりません。参加されるすべての皆さまが本案内の内容を**必ずご確認**のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

1. 大会会場	2
2. 会場案内図	2
3. 大会日程／競技スケジュール	3
4. IDカード	4
5. 会場入退館	4
6. 競技方法	5
7. ウォーミングアップ	6
8. 招 集	6
9. 帯同計時	6
10. リレー種目	7
11. 表彰・記録	7
12. 申告／異議申し立て	8
13. 施設使用上の注意	9
14. 健康管理	9
15. そ の 他	10

* リレーオーダー変更届（個人出場申込書）

* 出場申告用紙

* レース前の安全確認

<各チームへの送付物>

- 選手 ID カード (全チーム・参加人数分)
- 帯同計時票 (全チーム・参加種目数分)
- リレーエントリー確認票 (リレー申込チーム・参加種目数分)
- プログラム引換券 (事前注文チーム・注文冊数分)
- チーム責任者票 (全チーム・1枚)
- 競技役員 ID カード (依頼チーム・依頼人数分)

1. 大会会場

「愛知県口論義運動公園屋内温水プール」 (公認 50m × 8レーン)
愛知県日進市北新町西口論義 323-8

< アクセス >

- ・地下鉄東山線「藤が丘駅」から
リニモ「長久手古戦場駅」下車 3 番出口 徒歩 10 分
- ・名鉄バス「口論義運動公園」下車すぐ
または「長久手古戦場駅」下車 徒歩 10 分



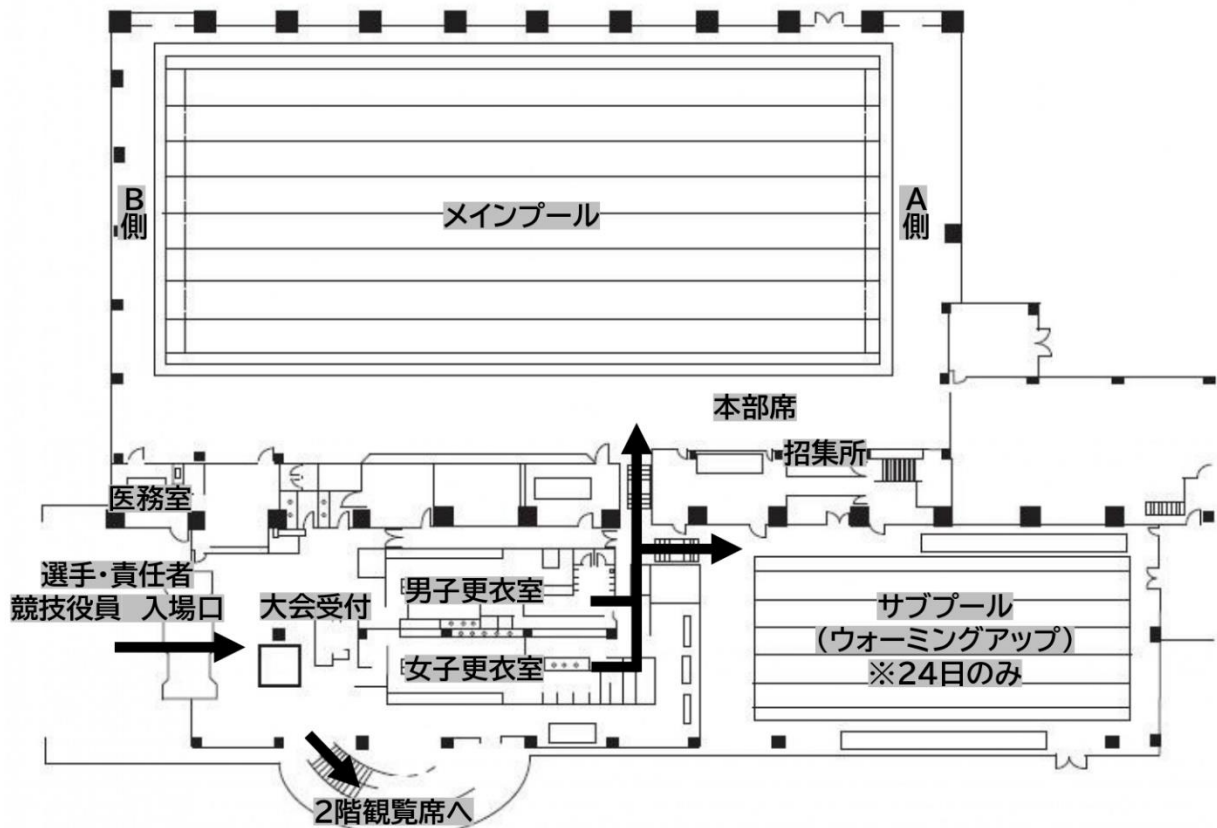
< 大会期間中の問い合わせ先 >

03-6240-0323 (受付時間：各日とも開場時間～閉館時間)

※ 大会開催前・終了後は日本マスターズ水泳協会 (03-6240-0323) まで。

※ 本大会について口論義運動公園プールへ問い合わせを行うことはお控えください。

2. 会場案内図



3. 大会日程／競技スケジュール

※ 開場時の密を避けるため、分散入場にご協力ください。自身の出場種目・帯同計時の時間を目途にご来場をお願いします。また、競技・帯同計時終了後は速やかにご退館ください。

※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。

10月23日(土) 大会1日目			10月24日(日) 大会2日目		
開場	9:15		開場	8:00	
メインプールアップ	9:15 ~ 10:15		メインプールアップ	8:00 ~ 9:00	
	※途中アップあり			※途中アップなし	
サブプールアップ	使用できません		サブプールアップ	8:00 ~ 競技終了	
競技開始	10:30		競技開始	9:15	
競技終了	15:57		競技終了	16:53	
閉館	16:25		閉館	17:25	
No	種目	予定時間	No	種目	予定時間
1	女子 400m自由形		9	女子 1500m自由形	
	1組	10:30		1組	9:15
	2組	10:39		2組	9:52
2	男子 4×100mフリーリレー			3組	10:24
	1組	10:48		4組	10:53
3	女子 4×100mフリーリレー			5組	11:18
	—	—	10	男子 4×200mフリーリレー	
	< 休憩:アップ可 >	40分間		1組	11:42
4	男子 400m自由形		11	女子 4×200mフリーリレー	
	1組	11:33		1組	11:56
	2組	11:40		< 休憩 >	10分間
	3組	11:47	12	男子 1500m自由形	
5	混合 4×100mメドレーリレー			1組	12:23
	1組	11:53		2組	12:55
6	混合 4×200mフリーリレー			3組	13:24
	1組	12:00		4組	13:49
	< 休憩:アップ可 >	40分間		5組	14:14
7	女子 800m自由形			6組	14:38
	1組	12:55		7組	15:00
	2組	13:15		8組	15:23
	3組	13:31		< 休憩 >	10分間
	4組	13:45	13	女子 4×100mメドレーリレー	
	< 休憩:アップ可 >	40分間		(男子と合同レース) 1組	15:53
8	男子 800m自由形		14	男子 4×100mメドレーリレー	
	1組	14:38		(女子と合同レース) 1組	15:53
	2組	14:56	15	混合 4×100mフリーリレー	
	3組	15:10		1組	15:59
	4組	15:23	16	女子 400m個人メドレー	
	5組	15:35		1組	16:06
	6組	15:47		2組	16:16
	競技終了	15:57	17	男子 400m個人メドレー	
				1組	16:24
				2組	16:33
				3組	16:41
				4組	16:47
				競技終了	16:53

※ 10月12日(火)訂正 No.8 男子800m自由形 1組 開始時間 14:48 ⇒ 14:38

4. IDカード

- (1) 参加選手は各チームへ送付する ID カードと帯同計時票（1 人 1 枚）を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。

ID カードは、2021 年度日本マスターズ水泳長距離大会の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、ラップ表を受け取る際など、大会期間中必要になりますので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。

- (2) 帯同計時票には、帯同計時を行う種目・組・レーンが記載されており、招集時に必要となります。
(3) 「ID カード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として 500 円が必要です。

なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・ID 再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。

- (4) チームへ「チーム責任者票」を 1 枚送付しています。会場への来場、抗議の提出は責任者票をお持ちの方に限ります。なお、責任者票の再発行は行えませんが紛失等にはご注意ください。
(5) エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者票」を送付しています。障がいをお持ちの方などの介助者として同行できるのは介助者票をお持ちの方に限ります。なお、介助者票の再発行は行えませんが紛失等にはご注意ください。

< 出場確認 >

自身の出場する競技の開始予定時間 45 分前までに大会受付にて ID カードを提示し、出場確認を行ってください。なお、リレー種目の場合は「リレーエントリー確認票」にて行ってください。

出場確認を行わない場合は棄権の扱いとなり、プログラムに名前が記載されていても出場できません。

5. 会場入退館

-
- ※ 来場されるすべての方が 10 月 9 日（土）より検温し、本協会ホームページに掲載の『健康チェックシート』を必ず記入してください。当日、記入漏れや持参忘れがある場合は入場できません。
※ 両日参加される方は、各日の入場時に『健康チェックシート』の提出が必要です。必ず必要枚数を用意してください。
-

- (1) 入場口にて ID カードチェック、検温、健康チェックシートの確認・回収を行います。
(2) 以下に該当する方は入場できません。
① 大会当日と直前 14 日間において以下の事項に該当する方。
○ 37.5 度を超える発熱がある
○ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある
○ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
○ 嗅覚や味覚の異常がある
○ 身体が重たく感じる、疲れやすい等の症状がある
○ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
○ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
○ 過去 14 日間以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
② 健康チェックシートを提出されない方。
③ 入場時の検温により 37.5 度以上ある方。
④ ID カードの提示がない方（応援者、付添者、観覧者は入場できません）。
⑤ マスクを着用していない方（会場内では泳ぐときを除き、常時着用してください）。
⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に協力しない方。
(3) 待機列ではソーシャルディスタンスを保って整列してください。
(4) 入場時に会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので絶対におやめください。

< 選手の皆さまへ >

- 自身の競技出場日のみ入場できます。
- 入場後は自身の競技および帯同計時終了まで会場外に出ることはできません。一度会場外に出た場合、再入場はできませんのでご注意ください。
- 自身の競技および帯同計時終了後は、速やかなご退館にご協力ください。

< チーム責任者皆さまへ >

- 所属選手の競技出場日のみ入場できます。
- 入場後は所属選手の競技および帯同計時終了まで会場外に出ることはできません。一度会場外に出た場合、再入場はできませんのでご注意ください。
- 所属選手の競技および帯同計時終了後は、速やかなご退館にご協力ください。

6. 競技方法

- (1) 本大会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 組み分けは、男女別（混合リレーを除く）および原則として、年齢区分に関わらずエントリータイム順に行い、タイムの遅い組から順に行います。
- (3) すべてA側よりスタートします(400m・800m・1500m自由形も1レーン1名で競技を行います)。
- (4) 個人種目で、競技継続が競技の進行を時間的に著しく妨げると審判長が判断した泳者は、競技を中止することがあります。
- (5) 大会2日目（10月24日）、No.13 女子4×100mメドレーリレーとNo.14 男子4×100mメドレーリレーは合同レースで行います。

< スタート >

- (1) オーバー・ザ・トップ方式で行います。必ず競技役員の指示に従ってください。
- (2) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 荷物は、各レーンに設置されている脱衣箱へ入れてください。衣類などは直接脱衣箱へ入れることのないよう袋やバッグへまとめてください。
レーンに入った後にマスクを外してください。外したマスクは直接脱衣箱には入れず、荷物と一緒にまとめてください。
- (4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」をご使用ください。

< プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意しながら、横から退水してください。
- (2) ゴール後は次の組がスタートするまでレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組のスタート後、横から退水してください。
- (3) 1~4レーンの泳者は1レーン側、5~8レーンの泳者は8レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- (4) 退水後は、荷物を取り、速やかにマスクの着用をお願いします。他の人の荷物と取り間違えないようにご注意ください。

7. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ時間は下表のとおりです。

	メインプール	サブプール
大会 1 日目 (10 月 23 日)	9 : 15 ~ 10 : 15 No. 3 終了後 休憩時間 (40 分間) No. 6 終了後 休憩時間 (40 分間) No. 7 終了後 休憩時間 (40 分間) ダッシュ専用 : 1・2 レーン	使用できません
大会 2 日目 (10 月 24 日)	8 : 00 ~ 9 : 00 ダッシュ専用 : 1・2 レーン	8 : 00 ~ 競技終了 ※ 飛込はできません

- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ 本競技会では公式スタート練習は行いません。ダッシュレーンにて各自で練習をお願いします。ダッシュレーンは A 側からの一方通行とします。
- ※ 10 月 11 日 (月) 追記
大会 2 日目 : 競技間の休憩時間 (各 10 分間) は、メインプールでのスタート練習のみ可能とします。レーンは当日指定します。

8. 招 集

- (1) 招集所は、メインプール出入口 A 側にあります。ID カードをお持ちのうえ、お越しください。
- (2) 招集所へは、自身の出場する種目・組の 1 組前のスタートまでにお越しください。
三密を避けるため、指定組数より早く招集所前で待機することはお控えください。
各日とも最初の種目の招集は競技開始 15 分前より開始します。
- (3) 招集では、競技における注意事項の説明がありますので必ずお聞きください。
- (4) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (5) 帯同計時にあたっている方も選手と同様に招集を行いますので、必ずご集合ください。

9. 帯同計時

- (1) 帯同計時は基本的に泳者本人 (リレーチームの場合はどなたか 1 名) が他泳者の計測を行うこととします。帯同計時を行わない場合は、泳者本人の記録は公認せず、順位にも組み入れません。ただし、以下の点が認められています。
 - ① 泳者の代わりの方が帯同計時を行う
他泳者の計時を、泳者本人に代わり代理の方が行うことができます。代理の方に「帯同計時票」をお渡しください。
 - ② 泳者が自分の帯同計時を伴う
招集時に申し出ることで、本来の帯同計時員と交代することができます。泳者と一緒に招集所へご集合ください。その際、本来の帯同計時員は招集員の指示に従ってください。
ただし、割り当てられた他泳者の計時は行わなければなりません。
 - (2) 送付の「帯同計時票」に計時を行う種目・組・レーンが記載されています。指定された種目・組の招集時間に帯同計時票をお持ちのうえし、招集所へご集合ください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、各選手の会場内滞在時間が短くなるよう帯同計時を割り当てています。そのため、レースと帯同計時との間隔が短くなってしまいがちですが、ご理解・ご協力をお願いします。

10. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、**競技当日にチーム責任者またはリレーチームの責任者が、締切時間までに大会受付へ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。**
 ※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に1回のみとなります。締切後の変更は認められません。
 ※ 種目、年齢区分の変更はできません。
 ※ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
 ※ エントリー時に本大会へ申し込みをしていない方がリレーメンバーになる場合は、登録者シールを貼付した「個人出場申込書」に個人参加費 1,000 円を添えてご提出ください。また、IDカードに添付する顔写真をご持参ください。
- (2) 招集所へは「IDカード」「リレーエントリー確認票」をお持ちのうえ、4名揃ってご集合ください。4名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、P8「12. 申告」に従い、リゾリューション（大会受付）へご申告ください。
- (4) 「リレーエントリー確認票」を紛失および忘れた場合は、大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として500円がかかります。
- (5) リレーオーダー変更届提出締切時間

	No.		種目	締切時間
大会1日目 (10月23日)	2	男子	4×100mフリーリレー	10:00
	3	女子	4×100mフリーリレー	—
	5	混合	4×100mメドレーリレー	11:15
	6	混合	4×200mフリーリレー	11:15
大会2日目 (10月24日)	10	男子	4×200mフリーリレー	11:00
	11	女子	4×200mフリーリレー	11:00
	13	女子	4×100mメドレーリレー	15:15
	14	男子	4×100mメドレーリレー	15:15
	15	混合	4×100mフリーリレー	15:15

11. 表彰・記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。**大会終了後、チーム責任者宛にお送りします。**
- (2) 公認された記録は、本協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 大会当日に限り、大会受付にてラップ表をお渡しします。希望選手はIDカードをお持ちのうえ、大会受付にてご発行ください。
 ※ 途中時間はあくまで参考記録であり、公認記録ではありません。
 ※ IDカードがない場合は発行できませんので、必ずIDカードをご提示ください。
- (4) 各種目・各年齢区分の個人種目1～3位、リレー種目1位にメダル・賞状を授与します。**大会終了後、チーム責任者宛にお送りします。**
- (5) 男女別・年齢区分別のランキングを各種目終了時に本協会ホームページにて発表します。速報掲示は行いません。
 ※ ランキングサイトへは、URLまたは右のQRコードよりアクセスしてください。
<https://tdsystem.co.jp/JMSA/LD2021.html>



- (6) 競技結果（レースタイム）が各々の参加標準記録を超過もしくはエントリータイムと以下の基準の差が生じた場合は、順位に組み入れず表彰対象となりません（記録は公認）。また、その差が基準の2倍以上の場合はインターフェアで失格となります。

<基準> エントリータイムと競技結果の差

400m自由形	2分00秒00	4×100mリレー	2分00秒00
800m自由形	3分00秒00	4×200mリレー	3分00秒00
1500m自由形	4分00秒00		
400m個人メドレー	2分00秒00		

- (7) 日本記録・世界記録の公認には、FINA 承認水着の着用が必要です。また、日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類*のコピーが必要になりますのでご用意ください（水着の規定は本協会ホームページで確認ください）。
 なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、本協会へ提出履歴のある方は不要です。
 ※ 世界記録樹立者：パスポート、住民票
 ※ 日本記録樹立者：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票
- (8) マスターズ水泳日本記録を樹立した選手には、レース終了後にプールサイドにて表彰式を行い、日本新記録樹立証および記念品を授与します。
- (9) マスターズ水泳世界記録を樹立した選手には、レース終了後にプールサイドにて表彰式を行い、世界新記録樹立証および記念品を授与します。

12. 申告／異議申し立て

< 申告 >

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリューション（大会受付）へ申告ください。

- (1) テープ等をされる方
 提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >
 ※ 競技規則上、テープ等は認められません。
 ※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューション（大会受付）へお越しく下さい（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）。
- (2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
 提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >
 ※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
 ※ 申込時に申告した方も当日の確認が必要となるため、リゾリューション（大会受付）へお越しく下さい。
- (3) 出場に介助が必要な方
 提出書類：出場申告用紙
 ※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。
- (4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
 提出書類：出場申告用紙
 ※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。
 ※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。
- (5) 世界記録に挑戦される方およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する場合
 提出書類：世界記録申請用紙
 ※ リレー種目の第1泳者として挑戦される方で挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

< 異議申し立て >

異議申し立て（抗議書の提出）は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 5,000 円を添えてリゾリューション（大会受付）にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリューション（大会受付）にお申し出ください。

13. 施設使用上の注意

- (1) 大会1日目(10月23日)、サブプールは一般利用のため大会参加者は使用できません。更衣室や観覧席にも一般利用者の立ち入りがありますのでご了承ください。
- (2) 会場内では、
 - こまめに手指消毒を行ってください。
 - 泳ぐとき以外は、必ずマスクを着用してください。
 - 声を出しての応援、対面での会話はお控えください。
 - 常に人との距離(ソーシャルディスタンス)を確保してください。
- (3) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。個別対応は致しかねますのでご了承ください。
- (4) 各自でマスクの予備をご持参ください。会場内での販売・配布はありません。
- (5) プールサイドならびに更衣室は履物厳禁です。履物は各自で袋などに入れお持ちください。
- (6) 飲食は、観覧席・ロビーでお願いします。マスクを外しての飲食時には会話は控えるなど、感染対策にご協力をお願いします。
- (7) ごみは各自でお持ち帰りください。
- (8) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙(喫煙は指定場所のみ)
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用しての電気機器の充電・使用

< 観覧席の利用について >

- (1) 観覧席は譲り合ってご利用ください。場所取り(イスの確保)は禁止とします。
イスの上に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、警備員・会場係がお声掛けしますので指示に従ってください。また、チーム旗の掲出はおやめください。
- (2) 観覧席の座席やロビー控え場所は、間隔を取って使用してください(座席は一席空けてご利用ください)。
- (3) 使用した座席などは、使用後に消毒を行ってご退館いただくようご協力をお願いします。アルコールシートなどはご持参ください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣室のロッカーは各自でご利用ください。使用前にはアルコールシートで拭くなど、各自感染対策にご協力をお願いします。
- (2) 更衣室内は他選手との距離を取って利用し、更衣終了後は速やかに退室してください。
- (3) 更衣は必ず更衣室で行ってください。

14. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
医務室は本部席側プールサイドB側、救護席は本部席横です。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたら来場いただかないようお願いいたします。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重にお願いします。
- (4) 本大会は長水路での長距離種目競技のため、体調不良や練習不足が思わぬ事故を招く場合がありますので、十分ご注意ください。
- (5) 別紙「**レース前の安全確認**」は必ず選手全員が確認ください。
- (6) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。
- (7) 大会期間中、大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

15. その他

- (1) 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認ください。大会受付での忘れ物の管理は行わず、各日の競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。
- (3) 競技会終了後、来場した選手、責任者、競技役員などで発熱・体調不良などの症状が出た方は速やかに本協会までご連絡ください。入場時に回収した健康チェックシートは1ヶ月保管し、問題がない場合は廃棄します。
- (4) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (5) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。
- (6) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。また、観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影は禁止とします。不審な人物を確認した場合は、警備員・競技役員へお知らせください。

< エントリー料のお支払いについて >

大会終了後、エントリー料のコンビニエンスストア払込票をチーム責任者宛に発送します。指定の期日までにお支払い（払込手数料330円がかかります）をお願いします。なお、払込期限切れに伴う再請求には回数に応じた手数料を乗じて請求いたしますので注意してください。

※ 当日棄権した場合でもお支払いが必要です。入金がない場合、今後の大会参加をお断りすることがあります。